

茨協ニュース

第93号

平成27年12月1日

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

安全は一人ひとりが責任者
みんなで築こうゼロ災職場



CONTENTS		目次	CONTENTS
■ 平成27年度技術者研修会	2	■ 第44回関東甲信越地区例会・群馬例会	11
■ 平成27年度労働安全衛生大会	4	■ 理事会だより	14
■ 労働安全衛生標語入賞作品の紹介	6	■ 各委員会だより	14
■ 小学生清掃活動トレーニング事業	7	■ 平成28年 新春賀詞交歓会のお知らせ	15
■ 平成27年度シニアワークプログラム事業	9	■ 会員紹介ページ	16
■ 「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の 運用に関するガイドライン」について	10	■ 茨城労働局からのお知らせ（茨城県最低賃金）	17
		■ 編集後記	18

平成27年度 技術者研修会を開催

■ 設備保全委員会

当委員会の主要事業である「平成27年度技術者研修会」を9月7日（月）午前10時から、茨城県総合福祉会館4階の中研修室にて、70名の参加をいただき、開催いたしました。

研修会は、植田副委員長の司会により進行し、高野副委員長の「開会のことば」に始まり、主催者を代表して大山会長の挨拶、続いて鷹巣委員長より「研修の進め方」の説明と、講師のご紹介の後、研修に入りました。

午前の研修は、「明日からできる。フロン抑制法の管理」というテーマで、ダイキンHVACソリューション東京株式会社の長島則夫様からご講義をいただきました。研修はフロン法排出抑制法改正に伴う対応についての説明がありました。

昼食・休憩を挟んでの午後の研修は「デング熱対策としての蚊の防除について」一般社団法人茨城県ペストコントロール協会梅沢謙二会長よりご講義をいただきました。デング熱を媒介するヒトスジシマカの駆除方法等を説明いただきました。

今回の研修内容は、時宜を得たテーマとなり大変有意義な研修会となりました。

研修の締めくくりとして、鷹巣委員長から修了証の交付が行われ、佐藤委員の「閉会のことば」で終了いたしました。

当日は、お忙しい中、たくさんの受講者の方にご参加いただきましてありがとうございました。また、ご協力をいただきました講師の方々には厚く御礼申し上げます。



平成27年度技術者研修会に参加して

株式会社日立ビルシステム 松田 正幸

9月7日に開催されました『技術者研修会』に参加させて頂きました。当日の早朝、常磐道下り高速において事故渋滞が発生したため、開始時間が少し遅れるハプニングはありましたが、約70名の参加がありました。

今回の研修内容は、午前は『明日からできる。フロン排出抑制法の管理』午後は『テング熱対策としての蚊の防除について』の2項目を1日で習得する研修会でした。今回の2項目はいずれも地球温暖化に関連する内容でフロン排出抑制による温暖化の抑制、テング熱については温暖化していけば蚊が大量発生するための抑制の講習でした。

午前の『明日からできる。フロン排出抑制法の管理』についてはダイキンHVACソリューション東京(株)を招き講義が行われ、これまでの【フロン回収破壊法】では回収率が3割程度にとどまっており使用中の排出が想定以上となっているために追加対策として今回施行(平成27年4月1日)された【フロン排出抑制法】に法改正されました。今までは、業務用冷凍空調機器の廃棄時におけるフロン類の回収・破壊のみ義務づけでしたが、改正によりフロンメーカー・製品メーカー・管理者・充填回収業者・破壊業者の各段階の当事者に「判断の基準」遵守を求める取組みを促

すことになりました。又、管理者に求められることとして特に重要なことは

- ①機器の点検
 - ②点検等の記録の保存
 - ③フロン類算定漏えい量の報告
- との事だそうです。

午後は『テング熱対策としての蚊の防除について』一般社団法人茨城県ベストコントロール協会 会長 梅沢謙二氏を講師に招き、テング熱を媒介する蚊の駆除についての講義が行われ、日本ではヒトスジシマカが媒介しヒトからヒトへは感染しない。ヒトスジシマカ(幼虫)の発生箇所は溜まり水があるところが重要な発生源である。またヒトスジシマカの卵は数ヶ月の乾燥に遭遇しても、いったん水に浸る孵化をする。幼虫対策の基本は徹底的に発生源を調査して、可能な限り生育し難い環境を創造し発生源をなくすこと。等の講義がありました。

私は、今回の研修会で習得した知識を社内に広めます。また今回得た知識を活用し管理会社として顧客に、【フロン排出抑制法】【蚊の対策】を伝え実務に反映させ顧客の信頼関係をアップさせたいと思います。

今回このような技術者研修会に参加させて頂き誠にありがとうございました。次回以降もできるだけ参加したいと思います。



平成27年度

労働安全衛生大会

労働安全衛生委員会

10月7日（水）午後1時30分から、茨城県総合福祉会館1階のコミュニティホールにて、平成27年度労働安全衛生大会を開催しました。

大会は、83名（非会員を含む）のご参加をいただき、那花副委員長の司会により、宮内副会長の「開会のことば」で開始しました。

主催者を代表して大山会長の挨拶、続いて、ご来賓として茨城労働局 健康安全課長 工藤好央 様から、本県内の労働災害発生状況等の説明を兼ねたご挨拶をいただきました。

続いて、池田委員長から、平成27年度労働安全衛生標語の入賞作品の選考経過の報告をしました。それに続き、秋山副委員長から、金・銀・銅、各賞の発表を行い、大山会長から、各賞の受賞者6名に、表彰状と記念品が贈呈されました。表彰の間、受賞した各作品を会場のサブスクリーンに映写

することで、各受賞者の栄誉を称えました。

次に、講演に移り、「ビルメンテナンス業における労働安全衛生の企業責任」という演題で、一般社団法人日本労働安全コンサルタント会 茨城支部 藤原 歳郎 先生のご講義をいただきました。藤原先生からは、企業責任としての安全配慮義務や、管理体制、教育、防止対策など、幅広く説明がなされ、改めて企業責任の重大さを自覚することとなりました。

次に、今回から新しく取り入れました事例紹介に移りました。



最初に、三幸株式会社筑波営業所の北村様から「指定管理者施設における危機管理・安全管理の取り組みについて」の事例を、中央管財株式会社茨城・千葉営業所の宮本様から「安全パトロールについて」の事例を、それぞれご紹介いただきました。

二つの事例は、安全対策を講じていくうえで留意すべき教訓が明示されており、重要かつ大

変有意義な内容でした。ご紹介をいただいた北村様と宮本様に、心から感謝申し上げます。

次に、大会の締めくくりとして、満場一致で採択された「大会宣言」を、池田委員長と出席者全員で唱和し、労働安全衛生対策に取り組む決意を新たにしました。

最後は、宮内副会長の「閉会のことば」で、今大会も盛会のうちに終了できました。

大会宣言

私たちは、常に安全と健康を確保し、労働安全衛生水準の向上に取り組み、災害ゼロの明るい職場を築いていくことを、ここに宣言します。

平成27年10月7日

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会



■ 労働安全衛生委員会

労働安全衛生委員会では、今年度も労働安全衛生標語の募集を行いました。（募集期間：8月11日～9月11日）

9月25日の選考会において、今回の応募作品総数511点の中から、厳正な審査の結果、下記作品集のとおり、金・銀・銅の各賞及び佳作の16点が決定しました。

入賞作品につきましては、10月7日開催の「平成27年度労働安全衛生大会」において発表、表彰を行いました。

会員各位におかれましては、多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。

一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会

平成27年度 労働安全衛生標語 入賞作品集

金賞	安全は一人ひとりが責任者 みんなで築こうゼロ災職場	日本不動産管理(株) 茨城支社	古沢 昇
銀賞	小さなヒヤリを伝え合い、守ろう職場の無災害	(株)アビック	照沼 沙紀
	見つけよう 作業に潜む危険箇所 みんなで築くゼロ災職場	茨城ビル代行(株)	富安 優
銅賞	小さな変化見逃すな 気になる事は報連相	(株)裕生 つくば営業所	杉山 恵子
	危ないと感じた時に すぐ改善 安全確保の第一歩	(株)アメニティ・ジャパン	須崎 与市
佳作	慣れるほど 忘れてしまう その危険 習慣づけよう 再確認	高橋興業(株)	登坂 大希
	万全と思っていても再確認 みんなで目指そう 0災害	高橋興業(株)	大江 孝徳
	笑顔で交わす挨拶は 明るい職場のエチケット	東京美装興業(株) 茨城営業所	山戸みちよ
	決めつけず 五感を生かして 確かめろ 危険を先取り ゼロ災害	日本不動産管理(株) 茨城支社	千葉 晃
	「危ない」と思う気持ちを声にして、みんなで作ろう職場の安全	日本メックス(株) つくば営業所	稲葉 明
	慣れた作業にかくれた危険 初心にかえって再確認	テスコ(株) つくば支店	神田 修宏
	安全意識は常日頃 目指そう職場の無災害	テスコ(株) つくば支店	平山 豊
	思い出せ ヒヤリで済んだあの瞬間 基本の確認 もう一度	(株)暁恒産	阿久津 茂
	確かめる 心のゆとりで無災害	(株)アメニティ・ジャパン	桜井 三次
	続けよう 無理なく運動 健康生活	タカラビルメン(株)	飯岡 愛子
	さあ、やるぞ！ チョット待て、作業の前に危険予知。	関東ビルサービス(株)	海老根秀二

※ 漢字・かな使い等すべて原文のまま転載

(敬称略)

※ 入賞作品（16点）については、今後一年間にわたり、本誌の各ページ下に掲載します。

平成27年度 小学生清掃活動トレーニング事業

■ 総務委員会

この事業は、平成25年度から継続して実施しておりますが、今年度も、大きな成果をあげて、無事、終了することができました。

これは、茨城県教育庁並びに対象校の校長先生や教職員の皆様方のご協力によって成し得たことであり、心から感謝申し上げる次第です。

また、対象校の事前調査や指導にあたられた協会講師並びに会員企業の社員のご尽力に対しても、大変誇りに思うと同時に、本当にありがたう思うところです。

ご案内のとおり、この事業は、小学生が、適切な清掃の技能と、衛生的な環境の大切さを理解するための一助として行うもので、公益社団法人全国ビルメンテナンス協会（以下「全国協会」）から助成を受けて実施しているものです。

全国協会では、今年度から「助成実施要領」を改正して、今までのように助成の対象を東日本大震災の被災県（東北3県と本県の計4県）に限定せず、対象を地区協会全体に拡大し、さらに様々な社会貢献事業に助成を行っていくこととしました。

今回の改正は、当協会にとりましても大変ありがたいことであり、今後とも、この事業を継続する予定でありますので、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

◇実施概要

期 間 6月29日（月）～10月29日（木） 延べ9日間

参 加 校 9校（県内の公立小学校）

参加児童数 586名

事前調査 述べ9名

指導実施 延べ61名（会員24社、協会OB講師2名）

そ の 他 詳細については、次項「平成27年度小学生清掃活動トレーニング事業実施結果」のとおり。

平成27年度 小学生清掃活動トレーニング事業実施結果

班	実施会員	実施者	実施日時	学校名
1	(株)暁恒産	亙理 正英 打越サチ子	6月29日(月) 13:45~14:30	高萩市立 東小学校 35名 4学年
	J R水戸鉄道サービス(株)	草野 隆		
	協 会	○塩谷 文則		
2	(株)アメニティ・ジャパン	桜沢 勝利	10月20日(火) 13:00~13:45	那珂市立 横堀小学校 39名 5学年
	茨城ビル代行(株)	鹿嶋 史子		
	(株)エム・ビー・シー	○藤原 明		
	東京美装興業(株) 茨城営業所	金親 順三		
3	茨城ビル代行(株)	鹿嶋 史子	7月7日(火) 10:35~11:20	茨城町立 青葉小学校 90名 5学年
	(株)エム・ビー・シー	○藤原 明		
	関東ビルサービス(株)	山村 憲司		
	テルウェル東日本(株) 茨城支店	中川 真実 萩谷 恵子		
	東京美装興業(株) 茨城営業所	金親 順三		
4	(株)暁恒産	亙理 正英 桐原みさ子	10月29日(木) 10:40~11:25	鉾田市立 旭東小学校 68名 5、6学年
	(株)アメニティ・ジャパン	桜沢 勝利		
	関東ビルサービス(株)	山村 憲司		
	テルウェル東日本(株) 茨城支店	中川 真実 萩谷 恵子		
	協 会	○塩谷 文則		
5	国際ビルサービス(株) 茨城支店	○大曾根弘之	7月9日(木) 13:45~14:30	守谷市立 大井沢小学校 107名 5学年
	総合建物サービス(株)	田中正二郎		
	高橋興業(株)	松本 孝治		
	タカラビルメン(株)	平山奈津子		
	テスコ(株) つくば支店	酒寄喜美枝		
	日本設備管理(株) 取手支店	吉田 光博		
	日本不動産管理(株) 茨城支社	渡辺 綸 花島 順子		
	(株)裕生 つくば営業所	浅野 祐一		
6	国際ビルサービス(株) 茨城支店	○大曾根弘之 赤澤 弥	10月22日(木) 14:45~15:30	かすみがうら市立 下稲吉東小学校 101名 6学年
	(株)全日茨城	小野 誠		
	J R水戸鉄道サービス(株)	田口 晃		
	高橋興業(株)	田上 昌孝		
	中央管財(株) 茨城・千葉営業所	東 晃弘		
	テスコ(株) つくば支店	酒寄喜美枝		
	日本不動産管理(株) 茨城支社	花島 順子 神崎 幸子		
	(株)裕生 つくば営業所	浅野 祐一		
7	(株)全日茨城	小野 誠	9月28日(月) 13:15~14:00	稲敷市立 鳩崎小学校 38名 5、6学年
	総合建物サービス(株)	○田中正二郎 齊藤たか子		
	タカラビルメン(株)	岩佐 順子		
	日本設備管理(株) 取手支店	新井キミイ		
8	(株)イーエス商会	吉野 祐道	7月15日(水) 10:40~11:25	常総市立 岡田小学校 58名 4学年
	常総ビル整美(株)	○池田 弘		
	(株)塚越産業	藤平 清史		
	(株)ニッセイ結城	須藤 富夫		
	(株)ヤマニ商会	木村 修		
	協 会	篠崎 嘉勝		
9	(株)イーエス商会	吉野 祐道	10月21日(水) 13:55~14:40	坂東市立 岩井第一小学校 50名 4学年 (児童数の変更あり)
	常総ビル整美(株)	○池田 弘		
	(株)塚越産業	植木 泰広		
	(株)ニッセイ結城	須藤 富夫		
	富士メンテニール(株)	渡部雄一郎		
	(株)ヤマニ商会	島田 剛史		
	協 会	篠崎 嘉勝		

○印 事前調査の実施者

参加会員 24社(実数)
協会講師(OB) 2名(実数)

事前調査実施者数:延べ9名
指導実施者数:延べ61名

対 象:9小学校
参加児童数:586名

清掃活動トレーニングの様子^{ようす}



写真提供 高萩市立東小学校



写真提供 かすみがうら市立下稲吉東小学校

平成27年度

シニアワークプログラム事業 クリーンスタッフ技能講習会の実施結果

■ 建物衛生委員会

本事業は、55歳以上の方々の就労の促進を目的としたもので、公益社団法人茨城県シルバー人材センター連合会（以下「連合会」）様から委託を受けて実施しているものです。

延べ7日間の技能講習によって、受講者に清掃の業務で必要とされる基礎的な技能を習得させることを目指しております。そのため、経験豊富な協会講師が、毎回、全力で指導に当たっています。

本年度は、下記の3会場で実施しましたが、無事、終了することができました。

連合会のご担当の皆様方と、閉講式後の「合同面接会」にご参加くださいました会員各社の皆様方に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

協会講師の皆様、お疲れ様でした。

会 場	期 間		受講者	合同面接会 出席会員数
ひたちなか地区	7日間	6月17日(水)～25日(木)	13名	3社
石 岡 地 区	同	9月8日(火)～17日(火)	15名	2社
水 戸 地 区	同	10月5日(月)～15日(木)	17名	2社

「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン」への対応について

■ 総務委員会

平成27年6月10日付けで、厚生労働省健康局長から「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)が通知されました。

このガイドラインは、ビルメンテナンス業界に大きな影響を与えることから、当協会では、様々な対応を図ってまいりましたので、以下に、その概要を報告します。



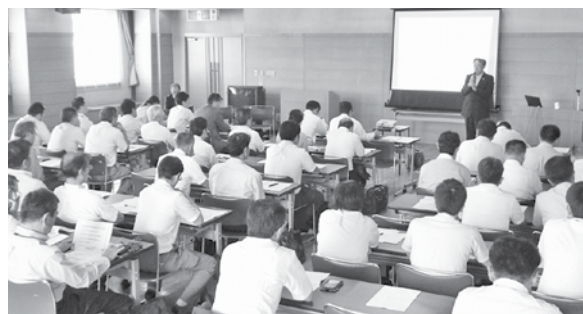
1 ガイドラインの概要

- (1) 適用の範囲： 国、特殊法人等及び地方公共団体。
- (2) 作成の趣旨： 公共建築物の維持管理を継続的に適切に行うためには、ビルメンテナンス業について、ダンピング受注の排除、担い手の中長期的な育成・確保の促進を通じて、健全な育成を図っていくことが不可欠である。
- (3) 主 内容： 各発注者は、維持管理計画策定、業務発注準備、入札契約、業務実施及び業務完了後の各段階で、発注関係事務を適切に実施する。

2 当協会の対応

- (1) 各会員あてにガイドラインを通知しました(6月18日付け)
- (2) いばらき自民党を通じて、ガイドラインの趣旨を踏まえた県政要望書を提出しました。要望の内容は、発注に際してのガイドライン等の遵守とともに、「予定価格の適正な設定」、「適正な競争参加資格の設定」及び「ダンピング受注の防止」の3項目を柱としています(7月6日付け)。
- (3) いばらき自民党の政務調査会 防災環境商工部会において、宮内(政治連盟)副理事長が、上記2の要望書の内容を説明しました(9月1日に開催)。
- (4) ガイドラインの内容を、会員により深くご理解いただくため、「勉強会」を開催しました。講師は、ガイドラインはもとより、関係法令にも精通している公益社団法人全国ビルメンテナンス協会の堀口常務理事に依頼をしました(9月3日に開催)。
 - ① 出席者数：51名
 - ② 会 場：茨城県総合福祉会館 3F 多目的ホール
- (5) 茨城県会計事務所の担当課長による現行の県の入札制度等のヒアリングがあり、大山会長、来栖副会長、宮内副会長、砂押専務理事が対応しました。ヒアリングでは、県政要望書の内容に沿って意見を申し述べました(10月5日)。

以上のとおりですが、当協会としましては、公共施設におけるビルメンテナンス業務の入札制度の改善に向け、今後とも要望活動を継続し、業界の発展を図ってまいります。



第44回 関東甲信越地区例会 群馬例会

第44回関東甲信越地区例会群馬例会が、群馬県協会が担当し、「草津温泉ホテル櫻井」にて開催されました。

本県協会からは、大山会長以下、総勢19名が参加しました。

第1日目は、全国協会報告、各県協会報告、講演会、そして夜の懇親会と続きました。それらを通じ、全国協会の新しい取組み、各県協会の要望活動や労働安全衛生対策、さらには不動産の専門家によるビルメンテナンス業の分析結果など、大変有益な情報に接することができました。また、関東甲信越地区の仲間との情報交換によって、問題意識の共有を図ることができました。

第2日目は、観光とゴルフコンペとに分かれ、それぞれ群馬の自然の素晴らしさを堪能しながら、親睦を一層深めることができました。



◇群馬例会の概要

- 1 期 日：平成27年10月15日（木）～16日（金）
- 2 会 場：草津温泉ホテル櫻井 群馬県吾妻郡草津町465-4
- 3 担 当：一般社団法人群馬県ビルメンテナンス協会
- 4 出席者数：19名（本県）

（第1日目）

- ・出席者数 138名
- ・ご来賓 群馬県知事（代理）、草津町長（代理）
- ・全国協会報告 全国協会 副会長 鴻 義久
同 理事 大竹 清治
同 理事（地区本部長）村田 茂行
- ・各県協会報告 本県協会 副会長 宮内 隆夫
- ・講演会 「日常に潜む怖さと楽しさ」
（一社）ビル減災研究所 代表理事 田中 純一 先生
- ・懇親会

（第2日目）

- ・観光（参加：本県9名）
鬼押し出し→おぎのや横川ドライブイン→世界遺産「富岡製糸場」→こんにゃくパーク
詳細は、次項の「群馬例会 観光コースに参加して」宮本 富男氏（中央管財(株)茨城・千葉営業所）をご覧ください。
- ・ゴルフ（参加：本県5名）
白水ゴルフ倶楽部 渋川市横堀1676
詳細は、次項の「群馬例会 ゴルフコンペに参加して」岡田 均氏（テスコ(株)つくば支店）をご覧ください。

群馬例会 観光コースに参加して

中央管財(株) 茨城・千葉営業所 宮本 富男

今回の例会の開催地である群馬県吾妻郡草津町から群馬県内の観光地を、参加者40数名にて大型バスで巡りました。朝の天候は晴れでした。

最初の観光地に向かったのは、浅間山の麓に広がる、溶岩の芸術の鬼押し園です。

浅間山の噴火による溶岩で出来たとされるが、いつ誰によってつけられたかは明らかでない。

浅間山の噴火 天明3年(1783年)7月8日(旧暦)

4月頃から鳴動が始まり、大地は鳴り響く。その後、何度となく爆発、振動がおこる。7月に入り噴火活動は最高潮に達した。7日の夕方から激しい噴火となる。7月8日、前夜の鳴動もますます激しくなり、夜が明けても空一面に包まれ、夜のように暗かった。

そして午前10時頃…浅間山が光ったと思った瞬間、真紅の火炎が数百メートルも天に吹き上がると共に大量の火砕流が山肌を猛スピードで下った。土石は溶岩流により削り取られ土石なだれとして北へ流れ鎌原村を直撃した土石なだれが一瞬の出来事だった。この

噴火の際、最後の流出したのが鬼押溶岩流であつたらしい。自然の恐ろしさを痛感した。後に、バスは紅葉の綺麗な別荘地、軽井沢を抜け峠の釜めしで有名な横川で昼食を、世界遺産に登録された富岡製糸場へと向かった。明治5年に主要な建物が完成し操業を開始し昭和62年3月の操業停止まで、115年間操業続けた製糸場である。群馬県では古くから蚕、製糸、織物といった絹に関する営みが盛んで、絹産業に関する文化遺産が数多く残っています。これらのうち富岡製糸場、田島弥平旧宅、高山社跡、荒船風穴を構成資産とする「富岡製糸場と絹産業遺産群」は平成26年(2014)のユネスコ世界遺産委員会で世界遺産一覧表に記載されました。ちなみに、蚕1個が1200m～1500m位だそうです。

群馬県はコンニャク芋の栽培も有名で甘楽に有るコンニャクパークに立ち寄った。コンニャク料理とは思えない種類の惣菜がバイキング形式で無料にて試食した。食べ過ぎてしまった。最終はJ R 高崎駅に15:00頃に到着解散。お疲れ様でした。



群馬例会 ゴルフコンペに参加して

テスコ株式会社つくば支店 岡田 均

当日の朝は、若干曇り、少し肌寒さを感じましたが、観光地らしいさわやかな空気感が漂っていました。準備を済ませ、自然湧出量日本一を誇る草津温泉郷を後にし、大会会場へ向けて出発いたしました。

群馬の観光100選に選ばれているロマンチック街道を走り、少し色づき始めた紅葉を堪能しながら（実は、順路を間違え、結果通ることとなった街道です）、会場へ到着いたしました。

会場の白水ゴルフ倶楽部は、1998年PGA公式戦男子トーナメントが開催された、豊かな自然と高い戦力性が見事に調和した、7,118ヤードのチャンピオンコースです。また、クラブハウスは、白鳥のように美しく佇む、瀟洒なデザインが印象的な外観で、中は、スタート前もオールアウト後もプレーヤーたちの気持ちを落ち着かせてくれる空間を創造しており、清閑な造りのものでした。

プレーは、霧雨の降る中、OUTコース、長めのパー4からのスタートでした。ティーショットはまずまずでしたが、セカンドショットで、まさかのシャンク。グリーン上でもタッチが合わず、結果この大事なスタートホールでダブルパー。その後も、セカンドショットのミス（OB含む）は続き、全体的に調子もなかなか上がらず、いつものとおり自分との闘いとなってしまいました。今振り返ると、スタートホールが全てだったかなと、自分の力不足を改めて痛

感いたしました。そのような、プレーの内容ではありましたが、今回同組でプレーさせていただきました方々との交流はとても充実したものでした。

表彰式は、新ペリア方式で埼玉県協会副会長の神保氏がnet70.8で優勝されました。準優勝は、net71.4で群馬県協会の岡田（勇）氏、3位は、神奈川県協会の逸見氏がそれぞれ受賞されました。優勝者の神保氏は、同組でプレーさせていただいたのですが、ショット、パットとも共に素晴らしく、また、安定感のあるプレーをされておりました。我が茨城県チームは大山会長を筆頭に全5名の精鋭たちで、前回の栃木県大会でのわすれものを取りに向かうべく、アグレッシブさを持って今回の大会に挑みましたが、残念ながら優勝へは一步及びませんでした。

今回のゴルフコンペに参加させていただき、錚々たるメンバーの中でプレーができたこと、パートナーの方々と懇親を深めることができたこと、また、貴重な意見が聞けたことなど、普段では体験することができない時間を過ごすことができました。今後は、今回の経験を有意義なものとするよう日々の業務にしっかりと生かしていきたいと思えます。

最後になりますが、本企画を担当され大会を盛り上げてくださった群馬県ビルメンテナンス協会の皆様に感謝の意を込め、心より厚くお礼を申し上げます。

理事会だより

第9回常任理事会

日時 8月25日(火) 15:00~17:00
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、来栖・宮内副会長、池田・田口・橋本・矢口各常任理事
 砂押専務理事
議題 (1) 今後予定の各委員会事業について
 (2) 参加事業(ビルメンヒューマンフェア、関東甲信越地区例会等)について
 (3) その他

第10回常任理事会

日時 10月7日(火) 10:30~11:30
場所 協会 会議室
出席者 大山会長、宮内副会長、鷹巣・池田・田口・矢口各常任理事
 砂押専務理事
議題 (1) 平成27年度労働安全衛生大会の開催について
 (2) 平成27年度シルバー技能講習会(新規事業)の実施について
 (3) その他

各委員会だより

建物衛生委員会

◇ 第5回委員会
日時 11月12日(木) 15:00~17:00
場所 協会 会議室
出席者 矢口委員長、大曾根・藤原副委員長、塩谷・篠崎・金親・中川・簗田各委員
 砂押専務理事
議題 (1) ビルクリーニング技能検定受検準備講習会の運営について
 (2) 平成27年度シルバー技能講習会の開催計画について
 (3) 平成28年度事業計画策定会議の開催日程について
 (4) 報告事項
 (5) その他

設備保全委員会

◇ 第4回委員会
日時 8月27日(木) 15:00~16:30
場所 協会 会議室
出席者 鷹巣委員長、高野・植田副委員長、佐藤・松田各委員、砂押専務理事
議題 (1) 技術者研修会の開催要項について
 (2) その他

労働安全衛生委員会

◇ 第3回委員会
日時 8月20日(木) 15:00~16:30
場所 協会 会議室
出席者 池田委員長、那花・秋山副委員長、増田・北村・宮本各委員、砂押専務理事
議題 (1) 平成27年度労働安全衛生標語の募集について
 (2) 標語選考会の開催日程について

(3) 労働安全衛生大会の開催要項について

(4) その他

◇ 標語選考会

日 時 9月25日(金) 14:00~16:30

場 所 協会 会議室

出席者 大山会長、宮内副会長、鷹巣・田口・橋本・矢口各常任理事、池田委員長、那花・秋山副委員長、砂押専務理事

議 題 (1) 労働安全衛生標語優秀作品(金賞・銀賞・銅賞・佳作)の選考について
(2) その他



広報委員会

◇ 第5回委員会

日 時 11月2日(月) 15:00~17:00

場 所 協会 会議室

出席者 田口委員長、湯原・古市副委員長、館・助川・佐藤・石田各委員、砂押専務理事

議 題 (1) 茨協ニュース(第93号)の発行について
(2) その他

◇ 編集会議

日 時 11月17日(火) 15:00~16:00

場 所 協会 会議室

出席者 宮内副会長、田口委員長、古市副委員長、館・助川・石田各委員

議 題 (1) 茨協ニュース(第93号)の編集作業について
(2) その他

平成28年

新春賀詞交歓会

開催のお知らせ

期 日 平成28年1月22日(金)

時 間 午前11時開会(受付は午前10時より)

会 場 水戸プラザホテル 2F「ボールルーム」

水戸市千波町2078-1

TEL 029-305-8111

会 費 1名様 10,000円



☆ 会員の皆様の多数のご参加をお待ちしております。☆

会 員 紹 介

Ibaraki Building Maintenance Association

東京ビジネスサービス 株式会社 筑波支店



事業内容

- ・ 清掃
- ・ 設備保守管理
- ・ 警備
- ・ フードサービス
- ・ 国際サービス
- ・ アミューズメント施設管理
- ・ ラボサービス
- ・ エンジニアリング
- ・ 医療サービス
- ・ 図書館運営
- ・ 広域管理

〒305-0061 茨城県つくば市稲荷前27-14

Tel 029-851-5971

Fax 029-852-8083

株式会社 ニッソウ

弊社は今年度40期を迎え、主につくば市内の建物・設備の維持管理業務と修繕・模様替工事を事業としている会社です。

高い品質を目指し、社員は電気主任技術者をはじめ、延べ195の資格を持ち、業務に取り組んでいます。



日東メンテナンス 株式会社

弊社は昭和47年に設立。以来、日東電気グループの各工場、従業員一丸となって7S（整理・整頓・清掃・清潔・躰・セイヴ・セイフティ）を展開している中で、平成9年茨城町にて、清掃請負を開始。平成11年に水戸支店を設置し、総合ビル管理業務に展開。

弊社はおお客様の要望に応じるべく、きめ細かいサービスを心掛け、快適な職場環境を提供できるよう、取り組んでいます。



次号の会員紹介は、日本設備管理(株)、日本不動産管理(株)、日本メックス(株)、浜野産業(株)、(株)パイオニア・サービス東日本の5社にお願いする予定です。ご協力よろしくお願いします。



茨城労働局からのお知らせ

茨城県最低賃金

時間額 **747** 円 18円UP

平成27年10月4日から

年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、すべての労働者が対象となります。使用者も、労働者も、賃金が最低賃金以上になっているか、必ず確認しましょう。

必ずチェック! **最低賃金** 使用者も、労働者も。

- 厚生労働省ホームページアドレス <http://www.mhlw.go.jp/>
- 最低賃金に関する特設サイト <http://www.saiteichingin.info/>
- パソコンでも最低賃金がチェックできます! [最低賃金制度](#) [検索](#)

WEBで
チェック!



最低賃金に関するお問い合わせは茨城労働局または最寄りの労働基準監督署へ

厚生労働省
Ministry of Health Labour and Welfare

■ 編 ■ 集 ■ 後 ■ 記 ■

師走を迎え、何かと気忙しい毎日ですが、皆さん熱心にビルメンテナンス業に励まれていることと思います。本編に掲載されている労働安全衛生という言葉に着目してみました。言葉を分解すると、労働・安全・衛生、三つの言葉は今まで色々と目や耳にしています。頭では理解していても、説明してほしいと言われたらなかなか難しいものです。そこで、そういうシーンでの参考にしてください。労働とは、からだを使って働くこと。安全とは、怪我の無いことや平穏無事。衛生とは、健康を守ることや病気にならないこと。それぞれ理解しているつもりでも、なるほど～って思いますよね。要するに、職場における怪我や病気の危険を無くすように環境を整えていきましようということです。さらに衛生について、これからますます寒くなり、空気も乾燥してインフルエンザやノロウイルスなどが流行します。インフルエンザ・ノロウイルスの予防対策で共通していることは、手洗いです。幼少のころより慣れ親しんできた手洗いが最大の予防対策です。あとは、十分な睡眠とバ

ランスの良い食事を心掛け免疫力を高めること。正に幼少期、両親に毎日叱られながら行ってきた事柄（たくさん食べろ・早く寝ろ）です。何時から叱られなくなり、出来なくなってしまっています。そこで、自分と家族から原点に返り、当たり前のことを当たり前にしましょう。同じ職場で出来ていない人がいれば、優しくアドバイスしてあげましょう。斯く言う小生も、毎日好きなものばかりを食べたり、飲み過ぎたりしていますけど。安心してください…今日から変えますから！

最後に、今後も広報委員会より時事の様々な事柄を発信してまいります。御一読下されば幸いです。

株式会社サンアメニティ
石田 篤史

今号の編集者

- ◎委員長 田口 順章（株ともゑ）
- ◎編集委員 古市 茂樹（茨城ビル代行（株）
館 由紀夫（新生ビルテクノ（株）
助川 和徳（日興美装工業（株）
石田 篤史（株サンアメニティ）
- ◎副会長 宮内 隆夫（関東ビルサービス（株）

発行所

茨城県水戸市千波町1918
一般社団法人 茨城県ビルメンテナンス協会
☎029-305-5111 FAX 029-305-5112
E-mail: ibma1@ceres.ocn.ne.jp
<http://www.ibaraki-bma.or.jp/>

責任者 会長 大山 進

編集責任者 広報委員長 田口 順章

発行回数 年3回

印刷所 (有)クリエイティブサンエイ